新出漢字と新出音訓漢字⑦

							舟	如	嵐	僅	陣	扇	忍	致	把	吟
							ふね シユウ ふな	シヨ (ニヨ)	あらし	わずか キン	ジン	おうぎ セン	しのぶ しのばせる ニン	いたす チ	ハ	ギン
							舟	如	嵐	僅	陣	扇	忍	致	把	吟
							舟	如	嵐	僅	陣	扇	忍	致	把	吟
							ノ	ク	ノ	ノ	フ	フ	フ	フ	フ	フ
							六(六)舟 を浮かべる	突如 として 雨が降り出した	嵐 が来る	僅(僅) かな手勢	陣 を構える	扇 の的	恥を 忍ぶ	結果が 一致する	事態を 把握する	内容を 吟味する
							六(六)			か			ぶ			

新出漢字と新出音訓漢字⑦

					革	面	手	嘲	惜	騎	逸	堪	浦	漂	綱
					かわ カク	(つら) おも メン おもて	てた シュ	あざける チヨウ	おしい おしむ セキ	キ	イツ	(カン) たえる	うら	ただよう ヒヨウ	つな コウ
								嘲	惜	騎	逸	堪	浦	漂	綱
								嘲	惜	騎	逸	堪	浦	漂	綱
								、	、	、	、	、	、	、	く
				革表紙	黒革	湖の面	供花を くげ 手向ける	失敗を 失敗を 嘲(嘲)笑する	惜しい 結果	騎馬 隊	偉人の 逸話	任に 堪える	津々浦々 つつ	空を漂う雲	手綱 を握る
							ける		しい				える	う	

読みの練習

背水の陣	陣地 を守る	円陣 を組む	扇 であおぐ	扇風機	扇子	扇状地	声を忍ばせる	傷みを忍ぶ	忍術 使い	思いを致す	一致団結	オリンピックの招致	目的に合致 する	十把 ひとからげ	詩吟
の							ばせる	ぶ		す					
気品が漂う	ボートが漂う	フイが漂流 する	岸に漂着 する	綱引き	命綱 をつける	政治団体の綱領	舟歌	小舟 に乗る	舟航 の便がある	経験の欠如	春の嵐	砂嵐	残り僅か	僅少 の差異	僅差 で勝つ
う	う												か		

読みの練習

				自嘲(嘲) 気味に笑う	寸暇を 惜しむ	別れを 惜しむ	ライバルに 惜敗する	愛惜 の念	一騎当千	騎手	騎士	好機を 逸する	目的から 逸脱する	逸材 が生まれる	聞くに 堪えない
					しむ	しむ						する			えない

書きの練習

目的に <u>が</u> つちする	<u>かわ</u> びようし	湖の <u>おも</u> て	供花を <small>くげ</small> <u>たむ</u> ける	<u>お</u> しい 結果	<u>き</u> ば 隊	空を <u>ただ</u> よう雲	<u>た</u> づなを握る	<u>さ</u> さぶねを浮かべる	<u>と</u> つじよとして 雨が降り出した	<u>じ</u> んを構える	<u>お</u> うぎの的	恥を <u>し</u> のぶ	結果が <u>い</u> つちする	事態を <u>は</u> あくする	内容を <u>ぎ</u> んみする
								こぶね							
		ボートが <u>た</u> だよう	フイが <u>ひ</u> ようりゆうする	岸に <u>ひ</u> ようちやくする	<u>つ</u> なひき	<u>い</u> のちづなをつける	<u>ふ</u> なうた	<u>こ</u> ぶねに乗る	経験の <u>け</u> つじよ	<u>え</u> んじんを組む	<u>お</u> うぎであおぐ	<u>せ</u> んぷうき	<u>せ</u> んす	<u>せ</u> んじようち	思いを <u>い</u> たす